

# 洗浄除菌剤

# AB-119

## 特徴

- (1)食中毒菌をはじめ、カビ・酵母など真菌類に対して除菌効果があります。
- (2)洗浄と除菌を同時に行えます。

性状 : 淡黄色透明の液体  
成分 : 第4級アンモニウム塩・非イオン界面活性剤・キレート剤  
エタノール  
包装形態 : 10kgポリ容器

使用量の目安 : 100~200倍に希釈しご使用下さい。

床 : 100倍希釈液でブラッシングして下さい。  
壁・天井 : 100倍希釈液をクロスに染み込ませ、  
拭き上げて下さい  
器具類 : 100~200倍希釈液をつけてスポンジ・ブラシで  
擦り洗いして下さい。  
本品を使用後は、水洗いするか、水拭きして下さい。

使用上の注意 : ●本品に他の洗剤・殺菌剤又は化学物質と混ぜて使用しないで下さい。●直射日光、高温多湿を避けて保存して下さい。●万が一目に入った時は水で十分に洗い流し、医師の相談・診療を受けて下さい。●人がいる環境での本品の空間噴霧による使用は、絶対に避けて下さい。●使用前にSDSをお読み下さい。



## 各種微生物に対する発育阻止効果

### 【試験方法】

本品の希釈液をペーパーディスクに染み込ませ、菌液を塗抹した培地上に置き培養しました。

### 【供試菌】

- ①大腸菌
- ②黄色ブドウ球菌
- ③クロコウシカビ
- ④アオカビ

### 【希釈倍率】

左 : 100倍希釈液  
右 : 200倍希釈液



# 参考資料：殺菌力試験データ（石炭酸係数法）

## 【試験方法】

本品の希釈液に菌液を添加し1・5・10分間接触後、一白金耳量を培地に塗抹する。  
その後、微生物は37℃48時間、酵母は25℃5日間培養し、発育の有無で殺菌効果を判定する。

※試験条件 有機物を10%共存下で試験実施

## 【供試菌】

- ①大腸菌 (*Escherichia coli* NIHJ-JC2)
- ②黄色ブドウ球菌 (*Staphylococcus aureus* IFO13276)
- ③枯草菌 (*Bacillus subtilis* IAM1071)
- ④乳酸菌 (*Lactobacillus fermentum* IAM1148)
- ⑤乳酸菌 (*Leuconostoc mesenteroides* IAM13004)
- ⑥酵母 (*Saccharomyces cerevisiae* IAM4919)

## 【結果】

供試菌：大腸菌 (*Escherichia coli* NIHJ-JC2)

	× 200	× 500	× 1000	× 2000	× 3000
1分	—	—	+	+	+
5分	—	—	+	+	+
10分	—	—	+	+	+

供試菌：黄色ブドウ球菌 (*Staphylococcus aureus* IFO13276)

	× 200	× 500	× 1000	× 2000	× 3000
1分	—	—	—	+	+
5分	—	—	—	+	+
10分	—	—	—	+	+

供試菌：枯草菌 (*Bacillus subtilis* IAM1071)

	× 200	× 500	× 1000	× 2000	× 3000
1分	—	—	—	—	+
5分	—	—	—	—	+
10分	—	—	—	—	—

供試菌：乳酸菌 (*Lactobacillus fermentum* IAM1148)

	× 200	× 500	× 1000	× 2000	× 3000
1分	—	—	—	+	+
5分	—	—	—	+	+
10分	—	—	—	+	+

供試菌：乳酸菌 (*Leuconostoc mesenteroides* IAM13004)

	× 200	× 500	× 1000	× 2000	× 3000
1分	—	—	—	+	+
5分	—	—	—	+	+
10分	—	—	—	+	+

供試菌：酵母 (*Saccharomyces cerevisiae* IAM4919)

	× 200	× 500	× 1000	× 2000	× 3000
1分	—	—	+	+	+
5分	—	—	+	+	+
10分	—	—	—	+	+

【判定基準】 + : 菌が発育 — : 菌が発育せず